

令和3年度岩美中学校 生活指導部 1学期マネジメント

理想とする生徒像				年 間 目 標	① 基本的生活習慣の確立・構築		
自分から責任を持って行動し、自らコントロールすることができ、充実した学校生活を送ることができる生徒					② 自ら状況や環境、実態を把握し、自分をコントロールできる生活を実践していく		
					③ 生活の充実と自立を実感できるとともに、現状を正しく把握し、次年度以降に向けて目標を立て、実践していく。		
目標 番号	1学期に目標を達成するための活動	活動内容	責任者	4月	5月	6月	7月
①	生活習慣の構築 ・欠席がほとんどなく学校に登校してくる。 ・挨拶、服装、提出物、給食、掃除など正しい学校生活のリズムを作っていく。	○専門委員会の呼びかけ。 ○フォーサイトの記述 →レベルアップ →生活リズム、生活習慣を構築する。	坂田 +各委員会担当	各専門委員会で仕事の確認、呼びかけ、活動内容の実施 2, 3年生フオーサイトに目標を書く。→アンケート結果をもとに 生活振り返りアンケート実施・振り返り・目標設定 <生活振り返りアンケート> ○ルールを守れていますか 肯定的評価[95%] ○無言掃除ができていますか 肯定的評価「90%」 時間いっぱい隅々まで 肯定的評価 [90%]			
①	睡眠時間の確保、メディアの使用時間の削減及び家庭学習時間の確保を目的としたフォーサイトの有効活用	生活リズム定着強化週間の設定（フォーサイトの記述の活用） <生活振り返りアンケート> ○睡眠時間 7時間以上 [65%] ○メディア使用時間2時間以内 [65%]	浅井	強化週間（睡眠時間） 委員長が掲げた数値目標を達成する。 強化週間（家庭学習時間 メディア使用時間）			
②	自己肯定感の向上 ・受容と愛情 ・かわりあいと感謝 <i-check>成功体験と自信 [80%] 充実感と向上心 [80%]→（i-checkの自己肯定感項目）	“いいところ見つけ”の実践→発信【ほめる】	黒岩 坂田	月1回5～10分、いいところ見つけの記入 生徒への言葉かけなど 振り返り いいところ見つけの記入			
②	委員会による「企画→実践・発信→振り返り活動」の活動の支援し、その活性化に努める。 <生活振り返りアンケートor生徒質問紙> 委員会や係活動において、自分たちで考えた取り組みに、積極的に取り組んだ。 [60%]	1委員会1企画の実践	各担当	第1回専門委員会 企画・立案 4/14 プロジェクト実施 実践 委員長が掲げた数値目標を達成する。 振り返り			
① ②	生徒と寄り添う時間の確保 i-checkの友達の支え、先生の支え 肯定的評価80%	* 昼休憩時 学級担任→13：20まで教室で生徒と共に 担任外 →校内巡視のポイントの徹底	黒岩 山川	i-checkの友達の質問項目 ○あなたの気持ちを分かろうとする先生がいる。 肯定的回答5・4 [65%] ○本当につらいことがあったとき、それを学校の先生に相談できますか。 肯定的回答5・4 [65%] 教育相談アンケート 実施 → 教育相談 継続実践			
②	食育指導のサポートをする。 ・給食の完食日数を1日でも多くする。 ・感謝の気持ちを持って食事をする。	○プロジェクトの実施と呼びかけ。 ○食事のマナーや大切さのアナウンスを何度か行う。	福田	給食中の見回りと食育講義 プロジェクト実施予定 発信（たより等）			